

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5 年 3 月 11 日

アンケート期間:令和4年11月10日～令和5年1月13日

事業所名 放課後等デイサービス ていーせる 保護者等数(児童数) 45 回収数 33 割合 73%

| | チェック項目 | 評価 | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------|---|----|---------------|-----|-------|---|--|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 24 | 8 | | | 勉強に集中出来る環境が整えられています。 屋食のスペースなど少し狭いような気がします。 照明が切れていたなので定期的に交換してもらえるとありがたいです。 | 身の回りの物を常に整理整頓し、スペースの確保を定期的に見直します。照明設備の点検を日頃から心がけます。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 25 | 4 | | 4 | 子どもも安心して通えます。 | |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 13 | 6 | | 13 | | |
| 適切な 支援の 提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか | 28 | 1 | 1 | 2 | 以前は今よりも多く面談があったと思いますが最近は面談の回数を減らされたのでしょうか？ | 感染症対策として、現在面談の回数を減らしております。ただ別途面談のご希望があった場合、随時面談をしています。 |
| | 5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか | 23 | 4 | 1 | 5 | | |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 4 | 3 | 7 | 18 | 外部との交流については分かりません。 | 施設が学習メインなので、交流等は行っていない事を説明します。 就業実習を行っています。 |
| 保護者 への 説明 等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 31 | 2 | | | 勉強だけではなく、工作など行っているので本人も楽しんでます。 とても丁寧な説明です。 | |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 29 | 3 | 1 | | 学習内容以外の事も報告してほしいです。 トラブルや困っている事も教えてもらえると助かります。 LINE等で丁寧に通っていただいています。 | 親御さんと信頼関係を築く努力をしています。 学習以外の事も随時報告していきます。 |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 22 | 7 | 2 | 2 | | |
| | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 3 | 4 | 9 | 18 | | |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 20 | 2 | | 10 | | |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 29 | 2 | | 1 | | |
| | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 21 | 6 | 1 | 5 | | |
| 14 個人情報に十分注意しているか | 27 | | | 4 | | | |
| 非常時 等の 対応 | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 16 | 5 | 1 | 10 | | |
| | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 19 | 3 | | 9 | 避難訓練時々しているのは知っていますが、参加したことないの で。 | 年1回の避難訓練を実施しています。 |
| 満足 度 | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 25 | 6 | | 1 | いつも喜んで行っています。連絡帳もとても丁寧に書いていただき様子がよく分かります。うるさい子がいて注意してほしいと言っていました。 いつも温かくご支援いただきありがとうございます。 | 安心して勉強できる環境を整えつつ、ルールを徹底していきます。 |
| | 18 事業所の支援に満足しているか | 29 | 2 | 1 | | とても満足しています。 | |

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 4年 11月 15日

公表: 令和 5年 3月 11日

事業所名 放課後等デイサービス ていーせる

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|----|-----|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 4 | 0 | 座って勉強できるスペースがある。 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 4 | 0 | 定員10人であるが、約4人配置している。 | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | 2 | 2 | 入ってからは段差がない。 | パソコンのコンセントは足を引っ掛けやすくなっている為、学習支援中は配線に対し職員側が配慮する。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 3 | 1 | 参画している。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 4 | 0 | 業務改善につなげている毎年行っている。 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 4 | 0 | 自己評価の結果を事業所内会報やホームページで公開している。 | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 3 | 1 | 業務改善につなげている。 | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 4 | 0 | 研修の機会を確保している。 | |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 4 | 0 | 放課後等デイサービス計画を作成している。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 3 | 1 | 計画表に記録している。 契約後アセスメントツールを使用している。 | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 3 | 1 | 立案をチームで行っている。 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 3 | 1 | 休日の運動が日替わりで行っている。 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 4 | 0 | 平日は宿題で休日、長期休暇は平日にできない内容を行っている。 | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | 4 | 0 | 子どもの状況に応じ放課後等デイサービス計画を作成している。 | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 2 | 2 | 気になる点があれば確認してる。 | 左記対して敢えて時間を設けることはしていない。直前にはできていない。 →個別のスケジュール、課題の設定、共通理解を話し合うミーティングを行う。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している | 2 | 2 | 気づいた点があれば実施している。 | 業務終了後に職員同士で話し合う時間を設けていない。必ずはできていない。 →振り返りを行い、気づいた点などを時間があるときは当日中、時間が限られるときは翌日に共有を行う。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 4 | 0 | 支援に関して検証・改善まで繋げている。 | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 4 | 0 | 普段から子どもと保護者と情報共有を行っている。 | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | 4 | 0 | 自立支援と創作活動と余暇の提供を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している。 | |

| | | | | | | |
|----------------------|---|---|---|--------------|--|--|
| 関係機関 や保護者 との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 4 | 0 | 複数組み合わせ支援を行っている。 | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | 4 | 0 | 会議にその子どもの状況に精通したものが参画している。 個人情報以外でできている | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | 3 | 1 | 学校との情報共有、連絡調整を適切に行っている。 | 該当する事例がないが今後主治医と連携が必要な場合は柔軟に対応していく。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | 0 | 4 | | 就学前の施設との情報共有を行う。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | 3 | 1 | 必要に応じて行っている。 | 障害福祉事業所への移行をすることが無いが、今後移行になった場合、柔軟に対応していく。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 4 | 0 | 児童発達支援センターや他専門機関と連携し、助言や連携を受けている。 | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | 0 | 4 | | 今後ニーズがあれば対応していく。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | 4 | 0 | 協議会等へ積極的に参加している。 | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 4 | 0 | 保護者と共通理解を持つよう努力している。 | |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | 3 | 1 | 必要に応じて行っている。 | 「対応力向上を図る」という目的の支援は行えてない。相談支援に留まっている為、今後対応力向上に努める。 | |
| 保護者 への説明 責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 4 | | 丁寧な説明を行っている。 | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 4 | | 相談に応じ必要な助言・支援を行っている。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 2 | 2 | 支援する準備をしている。 | 保護者同士での交流の機会は設けていない。以前は行っていたので、今後は交流の機会を検討したい。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | 4 | 0 | 苦情に適切に対応している。 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 4 | 0 | 主にLINE上で定期的に活動・行事・連絡等の情報子どもや保護者に発信している。 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | 4 | 0 | 個人情報に十分注意している。 | |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 4 | 0 | 障害ある子どもや保護者との意思疎通、情報伝達のための配慮をしている。 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 4 | 0 | 今年、職業体験を行っている。 | |

| | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|---|-----------------------------|
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 3 | 1 | 緊急時対応・防犯・感染対応マニュアルを策定し保護者や職員に周知している。 | 保護者にはできていない。 →契約時に説明を行う。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 4 | | 非常災害に備え必要な訓練を行っている。 | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 4 | | 虐待の防止の為、職員は研修機会確保等適切な対応をしている。 | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 3 | 1 | やむを得ず身体拘束行うかについて組織的決定をし、子どもや保護者に説明し了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載している。 | |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 4 | | 適切な対応をしている。 保護者の指示に基づき行っている。 | |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 4 | | 事業所内で情報を共有している。 | |